

## 2022年 和鉄の道・Iron Road を振り返って

2022.12.30.

|                                |   |
|--------------------------------|---|
| 「和鉄の道・Iron Road」：13件           | 日本の鉄鋼が生きる道 脱炭素操業への大転換と国際競争力回復へのアプローチ<br>ポストコロナの大変革 各分野で待ったなしの低炭素社会構築の取組 |
| 「風来坊・COUNTRY WALK」：28件         | 新型コロナ感染対応 自己行動規制中で見つけた神戸近郊 四季折々の美しさ                                     |
| 「四季折々 神戸便り」：11件<br>・FROM KOBE」 | コロナ禍3年目 疲弊する日本社会に思いを寄せて 2022<br>老いをひしひしと感じる歳になりました                      |

《社会・経済・暮らしの再建 地球人として生きる社会再構築の大変革の時代の幕明け》

鉄は勿論日本の主要産業・経済・暮らしの疲弊 日本が取り残されている・・・

高齢化が急速進行する日本社会の疲弊が誰の目にも明らかに 危機がわが身に迫る厳しい時代に

- ・新型コロナの世界的大流行3年目 社会のほころびがここかしこ
- ・ロシアのウクライナ侵攻がもたらした戦争の悲惨さ アニメの世界が今現実
- ・地球環境の変化 甚災害の深刻さと低炭素社会構築の取組
- ・資源・食糧・エネルギーの自給できぬ日本の危うさが現実

みんな地球人「自分さえよければ・・・ではどうにもならぬ意識と覚悟」の新時代が目前に

Iron Road 世界と共に生きる時代の模索・取組推進の時代の幕開けを実感した2022年になりました

ポストコロナで迎える新時代 激変過酷な厳しい時代だと皆が言う。  
「コロナ対策と経済・雇用の回復への暮らし・雇用・経済の復興」に並行して  
もう待ったなし「人類の危機地球温暖化の歯止め止め 低炭素社会への大転換」  
誰もが避けられぬ経験したことのない  
「令和の産業革命 社会・経済の激変な再編の時代」へのターニングポイント

コロナ禍の中 やっと収束の兆し ポストコロナを見据えて いろんな事がありました

「何も変わらぬこの閉塞感と不安感。心地よい、ゆでガエル状態」

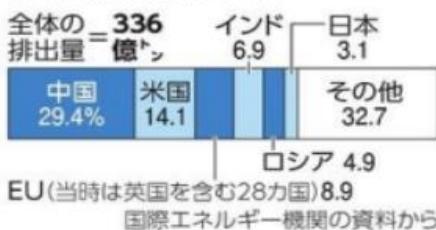
- 小林喜光氏の指摘 に耳を傾けよう

地球人であることを思い知らされた激動の新時代 立ち止まってはられない

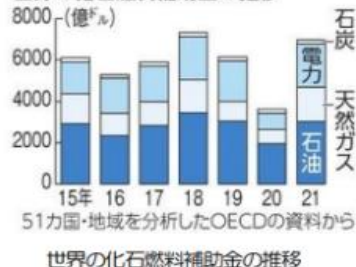


<https://infokkna.com/ironroad/2019htm/2019mutsu/fkobe1903kobayashi.pdf>

世界のエネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の  
国・地域別割合(2019年)



世界の化石燃料補助金の推移



JFEは鋼材値上げを進める(JFE スチールの製鉄所)

化石燃料への補助金が世界で倍増 脱炭素に逆行「今年はさらに増加」2022.11月 news より

■ 2022 和鉄の道・IRON ROAD」：13件

世界が取り組む「ポストコロナ 低炭素社会構築への大変革」

今年もCO<sub>2</sub>増加による地球環境変化が元ラズ激甚災害の急増への根本対応は待ったなし。

でも ロシアのウクライナ侵攻が影を落とす。

自然エネルギー・再生エネルギーのみではどうにもならず、石炭火力・原子力発電の見直しを各国が進め始めた。

日本も・・・でも 軸足の定まらぬ日本 具体的アプローチ並びに目標への具体的な道が見えぬ日本。

情勢は刻々変化。でもわれら地球人 一人 足踏みするわけにはいかぬ。

玉石混合でしょうが、日本を含め、インターネットを中心に目に留まった世界の低炭素社会へのアプローチを、

私なりに引き続き調べてみたいと、インターネット検索・ニュースを中心に目につく資料を紹介掲載してきました。

大きく風呂敷は広げるが、まとまった具体的アプローチ資料に出会えず、さて どの程度具体的に対応が進んでいるのかが、よくわからなかったのが現状です。

また、それぞれの分野業界関係の資料は極めて断片的で、総合的な視点がなかなか見えない。

それに輪をかけたロシアのウクライナ侵攻で 世界的なエネルギー・食糧危機と エネルギー価格と物価の急上昇。「カーボンニュートラル」と言っておられず、今をどうするか… 問題が複雑に絡み合って 影を落とした1年に。欧州はじめ、アメリカ・中国・日本 そして世界が現状のエネルギー危機に直面して、原子力・火力発電の見直しが始まった一年。日本でも原子力や石炭火力など政府の手のひら返しの対応と軍事費への大量資金投入等々低炭素社会構築・カーボンイブンの取組にブレーキ。 大国のエゴが絡み合って 益々複雑になった一年に。でも 時代の流れは 地球環境の激変が目に見えるようになり、激甚災害の多発も抜き差しならぬ状況。日本は立ち位置が定まらず、付け焼刃で…。課題は山積み。

本当に政府や大企業経済界に日本の未来を託して、大丈夫なのだろうか。。。。。

「政治主導」とよく言われるが、今の政治家にそれを引っ張る力もエネルギーもあるとはとても思えない。若者に未来を託す 高度成長前若者に託した「やってみなはれ……」の時代が今着ていると。

そんな中で、ずっと気がかりだった日本の鉄鋼業。日本の鉄鋼業はどんな姿に変貌してみせるのか？ 幾つになっても 鉄鋼産業の行く末が気になる。

なかなか見えてこない国際競争力の回復並びに巨大な中国 そしてインド・欧州勢との対抗。

かつての鉄鋼生産量世界一の姿は遠く及ばない。

この一年 日本国内での合理化推進と操業転換へのアプローチしかお伝え出来ず、一番の課題 一向に景気が回復しない日本の中で、鉄鋼業は世界へどうアプローチするのか。。。。と。

11月半ば インターネットを調べていて、世界戦略を明確にして 日本の鉄鋼が取組む姿を正面から追うルポ。しは日経ビジネス社の特集に出会いました。

「国内設備の統合スリム化が進み、業績回復・脱炭素・水素製鉄取組を軸に、国際競争力回復を含めた世界戦略取組の挑戦がバールを脱ぎ始めた。

日本の鉄鋼頑張れ!!とエールを送る(12月掲載)」として紹介させていただきました。



### ■ 2022年12月掲載の和鉄の道 掲載記事

日経ビジネス誌「沈まぬ日本製鉄 改革の今」の取組実態レポートを読んで

厳しい中で 世界へ立ち向かう日本の鉄鋼の姿にエールを送る

2022. 11. 25. FROM KOBE MUTSU NAKANISHI

<https://infokkna2.com/ironroad2/2022htm/iron18/R0412NipponSteel.pdf>

この12月 経済誌の限界はあるのですが、よくまとまった鉄鋼業の今 挑戦する鉄鋼の姿を見てうれしく紹介することができました。私の私蔵版として、そっくりそのまま特集記事をリンクを付けて掲載紹介。でも 日本製鉄を含め、日本の鉄鋼の取組の結果はこれから。世界へ挑戦する日本の鉄鋼の姿が皆様に映ればと……

また、約20年掲載してきた「和鉄の道」を読み返えしつつ、整理を始めました。

鉄に携わった嬉しさに出逢った記録も少し統合整理せねばと。。。。。。。。。

# 2022年 和鉄の道・Iron Road 掲載リスト 2022.12.30.

「和鉄の道・IRON ROAD」：13件 日本製の鉄鋼が生きる道 脱炭素操業への大転換と国際競争力回復へのアプローチ  
 ポストコロナの大変革 各分野で待ったなしの低炭素社会構築の取組

「風来坊・COUNTRY WALK」：28件 新型コロナ感染対応 自己行動規制中で見つけた神戸近郊 四季折々の美しさ

「四季折々 神戸便り」：11件 コロナ禍3年目 疲弊する日本社会に思いを寄せて 2022  
 ・FROM KOBE」 老いをひしひしと感じる歳になりました

## 「和鉄の道・IRON ROAD」：13件 日本製の鉄鋼が生きる道 脱炭素操業への大転換と国際競争力回復へのアプローチ ポストコロナの大変革 各分野で待ったなしの低炭素社会構築の取組

■ Internet 上阪欣史のものづくりキングダム(日経ビジネス副編集長)  
 特集 沈まぬ日本製鉄(1)～(5)

シリーズ ■日経ビジネス

上阪欣史のものづくりキングダム

■連載予定 ※内容は変更する場合があります

- (1) 日本製鉄、V字回復を成し上げた構改革の真相
- (2) 日本製鉄、負け犬体質を払しょく トヨタがのんだ大幅値上げ
- (3) 日本製鉄の専務社長「危機の真因は10年前の経営統合」
- (4) 構改革が示唆するもの 利益なき顧客層優先を疑え
- (5) 道険し脱炭素 日本製鉄、“静脈”人材に託して突破
- (6) 日本製鉄、タイで見た途“開”通所のグローバル経営 (※記欄)
- (7) 目指せDXの鉄人 日本製鉄が築く「考える製鉄所」 (※記欄)

■ 日経ビジネス 2022.11.21号  
 特集 沈まぬ日本製鉄 構改革、V字回復の真相

日経ビジネス

沈まぬ日本製鉄  
 構改革、V字回復の真相

日経ビジネス副編集長 上阪欣史のものづくりキングダム 沈まぬ日本製鉄



和鉄の道・Iron Road  
 経済評論家 内橋克人の評論他 関連資料掲載記事リスト  
 2022.9.1.内橋克人氏没後1年 By Mutsu Nakanishi

「経済評論家 内橋克人氏 逝去」の計欄に接して 懐かしみます  
<https://infokkna.com/ironroad/2021/11/2021mutsuikobor310.pdf>

追悼 神戸新聞  
 内橋克人さん死去  
 人重視の経済に信念  
 市場原理主義に警鐘

「頂点同調主義」の危うさ

「人間復興」の経済を目指して

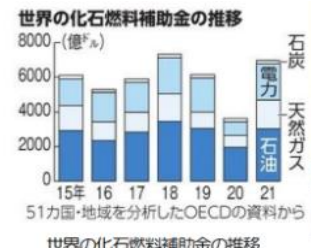
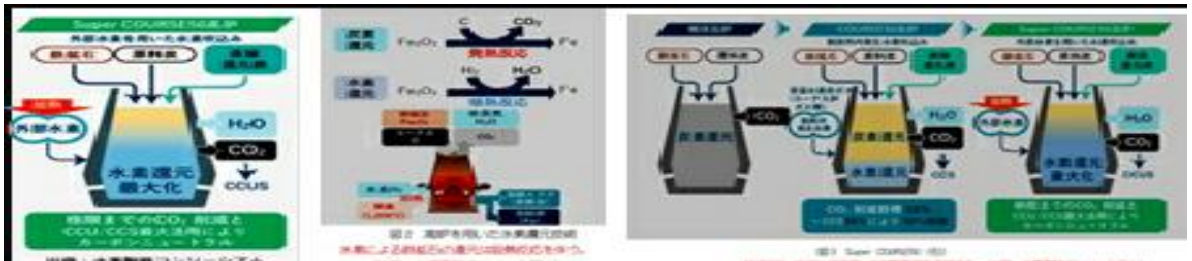
「頂点同調主義」の危うさ

「人間復興」の経済を目指して

共生の大地へ

「頂点同調主義」の危うさ

「人間復興」の経済を目指して



化石燃料への補助金が世界で倍増 脱炭素に逆行「今年さらには増加」 2022.11月 news より

01. インターネット採録 2022年1月「低炭素カーボンイープン50」原子力の取組  
原子力の取組と原子力製鉄への夢実現へ
02. NO WAR ウクライナに思いを寄せて 2022. 3. 20. by Mutsu Nakanishi  
◎ ウクライナ讃美歌 「ウクライナへの祈り」
03. 2022年4月 鉄の話題【低炭素社会構築に向けて】【インターネット記事紹介】  
【1】「まるで現代の錬金術」京大が開発した貴金属8元素合金 材料開発新時代へ  
【2】三菱重工、新型原子炉で水素量産 脱炭素へ低コスト技術 国内の鉄鋼メーカーを主な導入先と見込む
04. 【年寄りの戯言・番組紹介】NHK 関西熱視線 20220515 非正規雇用者 540万人の衝撃  
国が見捨てた就職氷河期世代の絶望 中年になって バブル崩壊後30年の間に何が起きたか  
「中年になった就職氷河期非正規雇用者の実態」を視聴  
■ 参考 internet 現代ビジネス 講談社2021.09.30 (小林 美希)  
国が見捨てた就職氷河期世代の絶望… バブル崩壊後30年間で何が起きたか 当事者・取材者として
05. 新しくなった伊丹博物館の伊丹市の歴史展示 2022. 6. 13.  
縄文・弥生 日本人のルーツ縄文と弥生人の共生に思いを馳せて  
関西での「水田稲作の始まり」と「縄文人と弥生人の共生」を明らかにした  
■ 添付 縄文・弥生人共生について和鉄の道記事掲載リスト
06. 【低炭素社会構築に向けて】【情報紹介 Internet より】高炉での水素製鉄に向けて 2022. 7. 1.  
CO2 排出量の極めて多い高炉製鉄をどうする？ 次世代高炉の前倒し検討 高炉3社、設備計画報告  
水素製鉄開発を本格始動 次世代高炉共同研究の前倒し検討
07. 【鉄の話題：Internet & News】最近の新聞記事より 2022. 8. 1.  
低炭素社会構築のために日本が生きる道への模索 今月の神戸新聞ほか気になった記事をまとめました  
「立場の異なった人たちとつながる(2)」 「聞くと聴く」先が見えぬ日本 立場の異なる意見をどう受け止めるか  
1. 神戸新聞コラム2022. 7. 29. 「正平調 -聞くと聞くと-」  
2. 元阪大総長 臨床哲学の鷲尾清一氏エッセイ 「汀にて - 謙虚な叡智 -」 神戸新聞2022. 7. 29. より
08. 【Internet & News より】 NHK 番組歴史探偵「日本の刀剣」視聴記録&資料収集  
蕨手刀を手に戦った東北の蝦夷に思いを寄せて 古代日本刀の歴史 & 古代東北の和鉄の道 資料収集  
【参考】蝦夷の雄 阿豆流為
09. 【Internet & News より】 神戸新新聞特集【1】 - 【9】 転記収録 2022. 10. 1.  
共生の大地へ没後1年 「現場・人間主義」を貫いた巨星 内橋克人が歩いた道  
ぶれることなく一貫して「現場」に立ち 「人・共生」のまなざしを貫いた経済評論家 内橋克人さん  
【参考】【2021年10月 From Kobe】内橋克人さん 逝去に想いをつのらせて想いだすまに  
添付 「和鉄の道- from Kobe」に掲載紹介してきた 内橋克人氏の「記事リスト」
10. 調査80年、見えてきた布留遺跡「物部氏の拠点」研究成果発表
11. 鉄のモニュメント 鉄の街 尼崎 鉄鋼戦士の像と工都尼崎讃歌  
「工都尼崎の「光」と「闇」の象徴 - 阪神尼崎駅前に設置されて半世紀 鉄鋼戦士の像とクスノキ -」  
10月1日 神戸新聞朝刊に上記の記事掲載。全く知らずビックリ。
12. 【Internet & News より】 鉄の話題 目に留まった最近のニュース収集 2022. 11 月
13. 【Internet & News より 鉄の話題 沈まぬ日本製鉄 改革の今」取組レポートを読んで  
世界へ立ち向かう日本の鉄鋼の姿にエールを送る 2022. 11. 25. From Kobe Mutsu Nakanishi  
◎ 日経ビジネス副編集長 上阪欣史ものづくりキングダム 沈まぬ日本製鉄 (1) ~ (5)  
<https://business.nikkei.com/atcl/gen/19/00289/111500039/>  
◎ 参考添付 もう一つの雄 JFCの場合 ネット拾い読み  
JFE スチール -2030年に向けて- スリムで強靱な企業へ 海外事業、技術供与型

本年を締めくくって・・・

《社会・経済・暮らしの再建 地球人として生きる社会再構築の大変革の時代の幕明け》

鉄は勿論日本の主要産業・経済・暮らしの疲弊 日本が取り残されている・・・

高齢化が急進と社会の疲弊が誰の目にも明らかになり、先行きが見えぬ不安感が募る厳しい年でした。

- ・新型コロナの世界的大流行3年目 社会のほころびがここかしこ
- ・ロシアのウクライナ侵攻がもたらした戦争の悲惨さ アニメの世界が今現実
- ・地球環境の変化 甚災害の深刻さと低炭素社会構築の取組
- ・資源・食糧・エネルギーの自給できぬ日本の危うさが現実
- ・そんな中で 日本の財政は大量の負債を抱える中で、急速な円安が進んで 物価高が忍び寄る かつてのごとく、円安の中で外国の買い手がある先端技術商品があればよいが今はもう・・・

政治はいまだにうんざりする場当たりの対応とバラまき政治。老獪・経験だけの仲間内。

本来ならば、根本的に事態を見据えた日本の城行対応が一数なのでしょうが、みんなみんな国民に放火無理。社会全体の疲弊 そして世界が見えぬ・・・。

高齢者にとっては 厳しい一年。危機がわが身に迫る厳しい時代 さきはどうか 不安感が募る一年

今春 with コロナ 行動制限が解かれ 街には活気が・・・

でも コロナも不安感一杯の再流行の兆し もう年末には第7波を越える入院患者数に・・・

日ごとに増える「重症・死亡者」にも「高齢者がほとんどである」とまた「自己責任」のほうかむり。

根本的な対応視点が見えぬ日本社会の疲弊 もう抜き差しならぬ時

若い人を待ち望む声が増しに高まる一年でした。

みんな地球人「自分さえよければ・・・ではどうにもならぬ意識と覚悟」の新時代が目前に

Iron Road 世界と共に生きる時代の模索・取組推進の時代の幕明けを実感した 2022 年になりました

もう 愚痴は言うまい。まだまだ 足は動くし、好奇心・気力は一杯 今を元気に 精一杯。

若い人々への期待と希望が膨らんだ年でもありました。

本年後半には 若者たちの強い意志の塊が多く「奇跡の姿」を見せてくれた年でもありました。

「あきらめない 一つになれば 奇跡は何度も起きる」

「偶然ではない 奇跡の姿は 何度でも・・・」

もう はっきりと期待が膨らむ「明日は若者の時代」と・・・

かつて 「とにかく やってみなはれ」と若者たちを後押ししてくれた時代のように…



しっかり先を見据えて 挑戦する若者たちに期待と希望を膨らませています  
本年一年 勝手な風来坊にお付き合いありがとうございました 来年もよろしく  
God be with You!! Mutsu Nakanishi From Kobe